

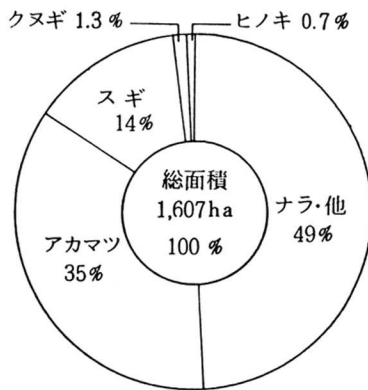
## ※ 林 業

山に木が茂っていますと、洪水を防いだり、水源地を作ったり、野生動物のすみかになったりして、よい環境を作ります。このことは人間の暮らしにとっても、とても大切なことです。

山に木を計画的に植えたり、大きくなった木をいろいろに活用していく仕事を林業といいます。この仕事をする人たちで石川地方森林組合を作っています。

### (1) 玉川村の林業

玉川村の森林の総面積は約 1,607ヘクタールです。



そのうちわけは

アカマツ	約 566 (ha)
スギ	225
ヒノキ	10
クヌギ	20
ナラ他	786

となっております。組合員の数は100戸です。

(石川地方森林組合 昭63.3.31調べ)

### (2) 林業の仕事

- ① はじめに、この土地にはどんな木が適しているかを調べ、苗の準備をします。
- ② つぎに苗を作ります。山に植えられるようになるまで3年かかります。
- ③ 植林、苗を植えられるように山を手入れした所に植えます。
- ④ 下刈り、植えた木がよく育つように下刈りという手入れを5年
- ⑤ 木を切り出す。木が売れるようになるまでには、50年もかかるそうです。このように植林の仕事は長い年月のかかる仕事です。

### (3) 森林をまもる

人間の生活にとって大切な森林を守るために、いろいろな活動があります。玉川第一小学校にはみどりの少年団があり、山のみどりを守る活動をしています。

